

# JIS

## 光学素子及びシステム用の製図手法一 第1部：通則

JIS B 0090-1 : 2007  
(ISO 10110-1 : 2006)  
(JOIA/JSA)

平成 19 年 9 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 計測計量技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	岡 路 正 博	独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
(委員)	石 川 洋 一	社団法人日本電気計測器工業会
	石 崎 法 夫	独立行政法人製品評価技術基盤機構
	石 野 耕 也	環境省
	市 原 裕	株式会社ニコン
	伊 藤 尚 美	社団法人日本計量機器工業連合会
	大 園 成 夫	東京電機大学
	河 野 嗣 男	東京都立科学技術大学名誉教授
	頓 所 達 男	日本精密測定機器工業会
	桧 野 良 穂	独立行政法人産業技術総合研究所
(専門委員)	福 永 敬 一	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 13.3.20 改正：平成 19.9.20

官 報 公 示：平成 19.9.20

原 案 作 成 者：日本光学工業協会

(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3431-7073)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：計測計量技術専門委員会 (委員長 岡路 正博)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
序文.....	1
1 適用範囲.....	1
2 引用規格.....	1
3 基本規定.....	2
4 表示及び寸法記入方法.....	3
4.1 図.....	3
4.2 軸.....	4
4.3 引出し線.....	5
4.4 被検領域.....	5
4.5 被検立体範囲.....	7
4.6 寸法記入方法.....	7
4.7 材料の仕様.....	13
4.8 公差及びいろいろな特性の表示.....	13
5 光学配置図に対する付加的表示.....	14
5.1 一般.....	14
5.2 軸上間隔.....	16
5.3 像, ひとみ, 視野絞り及び他の開口.....	18
附属書 A (参考) 光学素子の製図の例.....	20
解 説.....	24